

# HAPEE ハッピーメール MAIL

Hiroshima international Access and Promotion of Economic Exchange

発行：ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター  
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47  
TEL：082-248-1400 FAX：082-242-8628

★ バックナンバーは産振構HP「拠点別レポート」から

【 Mail Magazine 知っ得情報 】

メルマガでは国、県、市町、産業支援機関等及び産振構の公募イベント助成金情報などのご案内をいち早く皆様にお届け致します（右記のQRコードで閲覧できます。）。※ 毎週木曜日配信



(公財)ひろしま産業振興機構発行

## 味噌と共に 150年

【賛助会員】金光味噌株式会社

代表取締役 金光 康一氏



弊社は1872年創業の味噌メーカーであり、今年で150年を迎えることができました。これもひとえにお取引様に支えられて迎えることができた大きな財産だと感じずにいたしません。近年弊社では味噌、味噌加工品を製造し国内外へと出荷させていただいております。

日本の味噌需要というのは1960年代を目安に毎年だんだんと下がる一方であり、近年では海外輸出も盛んとは言われますが、海外でも伝統色である味噌を製造するメーカーも現れ、大変な激戦区になりつつあります。

伝統食を代表とする言葉であろう「和食」という言葉は、今では世界的に有名であるユネスコ無形文化遺産として登録を収めることができました。が、裏を返せばそれだけ貴重なもの

ではありますが、継続して存在するためには危機感を持たねばならなくなったという認識にもなります。

そのためには、やはり製品や製造方法などを客観的に説明して、経験やカンといった話は避けながらも、理論上で安全を担保するというのは伝統食でも必要となってきた時代だと感じます。そういった潮流にいち早く乗り、自らを変化させながら企業努力をこれからも重ねていきたいと考えております。

ひろしま産業振興機構様におかれましては、認証分野や海外の情報などを多く持たれていることから、貴重な情報を元に弊社の方向性や必要な認証、これから起こり得ることなどを指導いただいている次第です。

### CONTENTS

ハッピーメールは、回覧して皆様でお読みください。

巻頭言	「味噌と共に150年」	金光味噌株式会社 代表取締役 金光 康一氏	1
海外レポート	ジャカルタ	アフターコロナのインドネシア進出を考察	2
	上海	上海市の新型コロナウイルス感染者急増について：4月15日時点	3
	台北	台湾で見つけたヒロシマ	4
	ハノイ	新たな日常がスタートしたベトナム	5
	ニューヨーク	マスク義務化に違法判決	6
お知らせ	ハッピーからのお知らせ		7-8

## 「アフターコロナのインドネシア進出を考察」

中川 智明

欧米は勿論、インドネシアでもアフターコロナの経済復興を多少なりとも感じています。特に、コロナ前と比べてM&Aによる進出が増えている印象があります。アフターコロナのM&A戦略について、これまでのインドネシアでのM&A業務経験からお伝えします。

### ＜日本とインドネシアのM&Aに関する手続きの違い＞

私は日本の大手会計事務所系列のM&Aコンサルティング会社やインドネシア大手会計事務所にて日本とインドネシアの大規模案件を多数経験した後、現在の会社にて大規模から中小規模の案件を取り扱っています。日本及びインドネシアで数多くのM&Aを扱いましたが、特に手続き上の相違はありません。そういう意味では、インドネシアでのM&Aに関しても、日本のM&Aの手続きに関する資料や本は参考になりますが、実務上の相違があります。

### ＜日本とインドネシアのM&A実務上の相違＞

デューデリジェンス(対象企業に対する事前調査)においては、以下のような問題が生じます。

#### 1. インドネシア企業のコンプライアンス意識

例えば、会計面では、会計帳簿を銀行向け・税務署向け・オーナー向けと三種類作成していることは珍しくないため、まずは会計基準に準拠した財務諸表を作成する事が必要となり、このために多大な時間と費用がかかります。このため、日本のデューデリジェンスのように詳細な手続きや深いところを探るような手続きが出来ない事が多いです。時間的制約のみでなく、提供される資料が詳細でなかったり、不正確であったりするために、デューデリジェンスが実施不可能なことも多々あります。

また、税務面では、税務署へ税金の支払や報告をするのではなく、いわゆるインドネシア風の税務署との「コミュニケーション」をすることで法定の必要額を払っていないケースが多々あります。このような会社を買収してしまうと、未払い税金を引き継いでしま

うこともあり、買収後に多額のキャッシュアウトが発生することも有り得ます。

#### 2. インドネシア企業の経理職員のレベル

一般的にインドネシア人経理スタッフの能力が日本人よりも、また、日本人が想定するよりも相当程度低いことが多く、このために多くの問題が生じることがあります。また、更に難しいのが、能力の差からなのか性格の差なのか、日本人が問題と感ずることでも、インドネシア人は問題と感ずないことが少なくないという点です。

### ＜日本企業が見落としがちな注意点＞

私のインドネシアでのM&A関係業務経験から考える日本企業にとって最も難しいこと、つまりインドネシアでのM&Aだからこそ生じる問題とは、会社管理のレベルの相違から生じるコストを想定できないということです。インドネシアの企業はインドネシアの常識で会社管理を行っており、日本企業も同じです。日本企業がインドネシア企業を買収して初めて、日本企業は自社と買収したインドネシア企業の会社管理レベルの差を目の当たりにするのです。これは、しっかりと事前の調査つまりデューデリジェンスをすれば分かり得ることなのですが、多くの日本企業は目先のコストを気にしてそこまで詳細にデューデリジェンスを行いませんので、このことに気が付きません。十分なデューデリジェンスを行わず買収した後に、この事実に関心、その後、複数年にわたり、継続的に会社管理レベルを向上させる作業が発生することになります。このような事態を避けるためにも、事前に専門家への相談を検討して頂くことをお勧めします。



(少しずつ経済を復興させるジャカルタの街：弊社スタッフ撮影)

## 「上海市の新型コロナウイルス感染者急増について：4月15日時点」

洲澤 輝

今年3月中旬から下旬にかけて上海市では新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染者（無症状感染者を含む）が急増し、現在（4月15日時点）では1日の感染者数が2万人を超えています（本土感染3,200人、無症状感染19,873人）。

参照：“百度” 疫情実時大数拠報告

实时更新：新型冠状病毒肺炎疫情地图 (baidu.com)

＜上海市の感染者数推移グラフ：4月15日時点＞



（参照：“百度” 疫情実時大数拠報告）

### ＜上海市の新型コロナ対策＞

上海市は3月28日から、市内を二つの区域に分けて順番にロックダウン（都市封鎖）を行いました。封鎖中は外出を原則禁止し、地下鉄やバスの運行を止め自家用車も禁止しました。また、市民は自宅からの外出が禁止されているので、ボランティアスタッフが食料を各家庭に配って回る「配給制」が行われています（自分でスマホを利用して出前サービスを利用することも可能）。

そんな中、市では今年3月から「抗原検査キット」の一般販売を開始しました。居住区で要検査となった市民は市内の薬局やオンラインショップで抗原検査キットを購入し、自宅で検査することが可能です。中国大手ECサイト「天猫」で、よく売れている「抗原検査キット」を調べたところ、販売価格は5人分で89元（約1,800円＝1元19円）でした。「抗原検査キット」は僅か15分で検査結果が分かるため便利なのですが、制度が低くなるため、結果は住宅エリアでのクラスター発生の早期

分類管理などに用いられ、陰性で無症状の場合も経過観察が必要になります。そして、この「抗原検査キット」は今後上海市を離れる際に必要となります。上海市を離れる場合、「48時間以内のPCR検査陰性証明書」と、「24時間以内の抗体検査陰性証明書」を提出しなければいけません。これは国务院新型コロナ防疫メカニズムが3月11日に「新型コロナウイルス抗原検査応用方案（試行版）」を発表し、新型コロナ検査方法をより最適化し、新型コロナ予防抑制のニーズに応えるため、PCR検査の補完として抗原検査を加えることを決定したからです。

### ＜違法な食品販売価格の値上げを摘発＞

上海市では新型コロナのまん延を機に、違法な価格で食品を販売する小売店や業者が増えました。市では、そのような店舗や業者を厳しく取り締まり、罰則を与えています。

上海高島屋は3月26日、市場監督管理局から価格法違反（不正当価格行為）があったとして、50万元（約980万円）の罰金を科されました。上海高島屋が運営する地下の食品スーパーで、白菜を1個77.9元（約1,500円）で販売していたのが当局に見つかり、店内で野菜コーナーを担当していた“仕入れ販売業者”に対して、「中華人民共和国価格法」の関連規定に違反した罰として10万元（約200万円）の罰金を科し、上海高島屋には、こうした実態の把握を怠っていたとして50万元（約980万円）の罰金を科しました。

参照：人民資訊

[一顆大白菜賣 77.9 元被罰 50 萬！高島屋：向消費者道歉，涉案商品立即予以整改 \(baidu.com\)](#)

上海市では依然として新型コロナの新規感染者が発見されていますが、街の様子は完全なロックダウンから徐々に落ち着きを取り戻し始めています。ある地域では感染者が一定期間現れなかったため部分的に封鎖が解除され外出が出来るようになっていきます。上海市は、今後は徐々に封鎖を緩めていくことをニュースでも発表していますが、完全な経済活動再開にはもう少し時間がかかりそうです。

## 「台湾で見つけたヒロシマ」

歐 元韻

4月になってコロナウイルス感染者が急激に増加している台湾ですが、幸いにも重症患者の多発は避けられており、思ったよりも早く広島台湾間の人的往来が再開するのではと期待しております。そこで、今回のハッピーメールは、本格的な広島台湾間の往来前の序章として、台湾の街なかで見つけた広島を皆さんに紹介したいと思います。

## 〈台湾のあちらこちらでヒロシマ〉

台湾には「蓬莱米」という有名な品種のお米があるのですが、このお米の栽培を台湾で初めて行ったのが、「台湾蓬莱米の父」と呼ばれている広島県福山市出身の磯 永吉先生です。現在、私達台湾の人が美味しいご飯を食べられるのも、磯 永吉先生のおかげと言っても、過言ではないと思います。また、ご飯にかける「ふりかけ」は広島県企業の製品が有名です。ご飯だけではなく、ジャム類でも広島県企業の製品が陳列棚を賑わせております。

最近台湾の若者を中心に人気の広島のソウルフード、広島お好み焼きには、当然の如く広島県企業のお好みソースです。ここ数年、広島県産牡蠣はひとつのブランド的地位を確立しており、また広島の酒蔵さんが造る日本酒は業界でも評判です。



(日本料理店で  
注文したカキ)

(2022 台北国際酒展・純酒展にて)

同じように、広島県産筆と言え、ブランド品として捉えられている熊野の化粧筆です。こちらも業界でのトップブランドです。台湾の100均業界にも、広島県企業が活躍しております。加えて、広島県企業製造のクルマが、台湾の若者やファミリー層を中心に人気を集めております。勿論、台湾は半導体立国ですので、電子、工業、化学と分野をどんどん広げていきますと、広島県企業が提供するサービス、製品は、まだまだ沢山あります。このように身近なところで広島を感じられることを嬉しく思います。

## 〈「ひろしま」と言えば勿論、カープ〉

ちなみに台湾の人達にとって「赤」はとても縁起の良い色です。台湾の株式市場で株価を示す電光掲示板では、株価上昇の際には赤字で表示されます。投資家にとっては、赤字で株価が表示されれば、思わず微笑みがこぼれる瞬間です。日本ですと、赤字が儲かるという表現に、少し戸惑いを感じられる方もいらっしゃるのではと思います。

先日も台湾プロ野球チーム、楽天モンキーズの試合を観戦に行きますと、親子4人全員が揃ってカープのユニフォームを着用した家族連れに出会いました。

私の友人でもあり、台湾での熱狂的カープファン第一人者である李嘉明氏とも知り合いであることが分かり、カープが取り持つ縁がきっかけとなり話が弾みました。

このように台湾の人達に好まれる色合い赤色をチームカラーにしていますカープは、もっと台湾の人達に向けてアピールして頂ければと思います。



出処：

<http://carp-matome.blog.jp/archives/1008545437.html>

## 〈台湾広島県人会〉

2014年に台湾で広島県人会が発足しました。毎回30人前後のメンバーが集まり、カープや広島ネタを肴に何時も和気あいあいと盛り上がりしております。台湾広島県人会の特色としては、お子さんと一緒に家族連れで参加されるメンバーも少なくなく、大人から子供まで楽しめる県人会です。機会がございましたら、広島県からの出張者や旅行者の方々による飛び入り参加も大歓迎ですので、是非ご連絡ください。

## 「新たな日常がスタートしたベトナム」

中川 良一

## ＜大幅な感染者減少傾向＞

4月9日、ベトナムコロナ予防指導委員会の定例会において、保健省大臣グエン・ティン・ロン氏がベトナム全土での感染を基本的にコントロールすることに成功したと発表しました。オミクロン株感染者が初めて発見された2021年12月末から本年3月第3週まで感染者が急激に増加し、頂点に達した以降は、現在まで大幅に減少を続けています。直近3週間（4月9日時点）での感染者数、重傷者数、死亡者数は、毎日減少し続けており、感染者15万人/日から5万人以下/日まで低下しています。

## ＜速い3回目のワクチン接種スピード＞

ベトナムは世界の中でもワクチン接種スピードが速い国の一つであると評価されています。現在18歳以上のワクチン接種率は、2回目完了者が96%、3回目接種（追加接種）の完了者は、50%となっています。

4月15日以降には、電子ワクチンパスポートが保健省より発行される予定ですが、この電子ワクチンパスポートは、WHOとEU基準に準拠し、現在62ヶ国で利用されています。このベトナム電子ワクチンパスポートが、今後どの国で公認されるのかは、外務省の発表を待っている状況です。

## ＜隔離なし・ビザなしが可能に＞

ベトナムでは、国内の感染状況およびワクチン接種率を考慮し、3月15日以降、海外からの入国者に対しPCR検査や迅速抗原検査が陰性の場合等の条件によっては隔離不要とし、また日本を含む韓国、欧州等13か国・地域の国民については、コロナ前と同様に、ビザが無くても15日以内の滞在が認められるようになりました。

また、外国人で在留カードを取得している就労者（管理者、専門家等）も、コロナ対策として求められていた入国前の各地区人民委員会への事前入国申請が不要になり、従前通りの入国手続きに戻り、国内の社会活動も、ほぼコロナ前の状況に戻りました。

ベトナム国内で最も感染者が多いハノイ市ですが、4月6日より小学校も通常に戻り、4月8日にはカラオケ等の飲食を伴う接待業も再開が認められ、4月13日には幼稚園も再開しました。

## ＜ベトナムの観光産業＞

国内・海外旅行ともに急速に復活しており、ベトナム統計総局のデータによると、3月15日の入国制限解除によって、3月の海外観光客は41,700人で、前月比約1.4倍、前年同期比約2.1倍の増加となりました。2022年第1四半期において、海外観光客91,000人、国内観光客2,610万人となり、観光業界の売上総額は111.2兆ベトナムドン（48億米ドル相当）を達成することが出来ました。

最盛期の2019年観光産業売上総額は約755兆ベトナムドンで、2022年第1四半期の売上額はこの約14%となり、今後、業績の急速な回復につながると大きな期待が寄せられています。

【2022年1～3月国籍別観光客TOP6】（単位：人）

順位	国籍	2022年3月	2022年1月～3月
1	中国	7,872	14,951
2	韓国	5,974	14,617
3	台湾	4,019	8,413
4	日本	1,756	4,511
5	タイ	661	1,498
6	マレーシア	607	1,242

## ＜4回目ワクチンの接種検討中＞

ベトナムでは4回目のワクチン接種を検討中で、近日中に実施される予定です。今後もコロナと共生する、新たな日常での経済活動が行われていくものと考えられます。世界銀行の予測では、ベトナムの本年成長率は5.3%を見込んでおり、急速な経済復興と成長が見込まれています。



（4月初めの国内旅行時の写真：弊社スタッフ撮影）

## 「マスク義務化に違法判決」

蟬本 睦

## ＜主要エアライン、直ちにマスク着用義務を撤廃＞

4月18日、フロリダ州の連邦地裁は公共交通機関等によるマスク義務化に関して、行政の権限を逸脱するとして違法判決を下しました。

アメリカン航空、ユナイテッド航空といった主要エアラインは国際線については行き先の国のルールによっては義務化を継続するものの、国内線においては直ちにマスク着用義務を撤廃するアナウンスを行いました。

ホワイトハウスは、マスク着用義務の是非は専門家が判断すべきで、裁判所が判断すべきではないとし、依然マスクは有用なことから着用を歓迎する旨のコメントを発表しました。



【ユナイテッド航空のツイッターより】

上記は、ユナイテッド航空のツイッターによるマスク義務化の撤廃のツイートですが、「失望した。私はスタッフと旅行者の安全をリスペクトするエアラインに変更する」「私はコロナに感染した看護師です。マスクをしない無責任な患者から感染しました。二度と感染したくないのでこの発表は歓迎しません」といった反対するコメントも多く寄せられています。また、「ようやくマスクなしのフライトができる!」といった好意的なコメントも同様に多く、賛否が大きく分かれた状況です。

## ＜ニューヨークは引き続き公共交通機関におけるマスク着用を義務化＞

連邦地裁の判決の翌日、ニューヨーク州のホークル知事は、ニューヨーク市を起点とする地下鉄、バス、空港などの公共交通機関および医療機関においては、引き続きマスク着用を義務とする旨、ツイッターでツイートしました。



【ホークル知事のツイートより】

中にはマスクの着用の義務化を教育現場で禁止する州などもあるなか、ニューヨーク州は比較的厳しいルールを設けている州と言え、米国の中でも州により対応が異なっている状況です。

## ＜ニューヨーク市内の状況＞

よく日本の方から質問を受けますので、市内の様子についてもレポートします。

かなり観光客が一時より増えてきている状況です。一時見られなかった中国系観光客と思われる方々が目立つようになりました。アジア系の方は比較的マスクを屋外でもするケースが目立ちますが、屋外ではほとんどマスクをしていないのが現状です。写真は百貨店メイシーズの外の広場の様子ですが、店内でもマスクを着用している方は1割に満たない感じでした。このあたりは日本とは大きく異なっているかと思えます。



【写真は屋外の広場の様子】

## 令和4年度「国際取引実務研修」

貿易業務の初任者やこれから習得される方を対象に、貿易実務の基本体系の解説と、輸出入における重要なルール、貿易書類の読み方やトラブル対処法など、実践的で広範囲な実力を養う基礎研修（入門編・基礎知識編）を開催します。また、商品調達の多様化により活用が増えている三国間貿易（仲介取引）について解説する「応用編」も併せて開催します。

### ■ 研修内容

#### ① 入門編

- ・貿易実務全体の入門理解
- ・貿易条件とインコタームズ、インコタームズ 2020 概要
- ・輸出コスト計算
- ・売買契約書と船積書類（インボイス、パッキングリスト、原産地証明書、貨物海上保険証券、船荷証券）
- ・輸出業務と輸入業務の流れ

現在募集中！  
お申込みは  
お早めに！

#### ② 基礎知識編

- ・海外の新規顧客開拓方法
- ・輸出実践（取引開始前の状況分析から交渉の実施と契約締結まで）
- ・輸入実践（交渉主導権を握る方法、物品選定の注意点）
- ・新しい海外ビジネスモデルの構築
- ・トラブル対処法（代金回収トラブル、品質・納期トラブル）

#### ③ 応用編

- ・三国間貿易とは何か
- ・仲介貿易三国間取引を行う理由
- ・仲介貿易の業務に関するポイントと実践
- ・原産地証明書等の貿易関係証明書
- ・三国間取引（再輸出）と連続する原産地証明書

### ■ 開催日時・場所 ※両会場とも各日 9:30～15:30（昼休憩 1 時間）、1 日 5 時間

会場	日 時	場 所
広島会場	① 入門編 6月14日（火）	広島県情報プラザ 広島市中区千田町 3-7-47
	② 基礎知識編 7月12日（火）	
	③ 応用編 8月18日（木）	
福山会場	① 入門編 6月15日（水）	福山商工会議所 福山市西町 2-10-1
	② 基礎知識編 7月13日（水）	
	③ 応用編 8月19日（金）	

※ ①入門編と②基礎知識編はセット受講です。

- ・詳細は同封の案内をご覧ください。
- ・ひろしま産業振興機構／福山商工会議所のセミナーサイト、次のリンク先／QRコードのオンラインフォームからお申込みいただけます。

<https://ws.formzu.net/fgen/S38093779/>



# 経営診断 無料 メニューのご案内

＼ 経営の悩み、話してみませんか？ ／

企業経営で  
悩んでいる  
ことがある。



経営に関する悩み

相談



サポート・アドバイス

中小企業診断士が  
経営診断を  
行います。

1

## 企業経営改善サポート（しっかりサポート）

●当協会をご利用の方

経営診断（4日間）



2

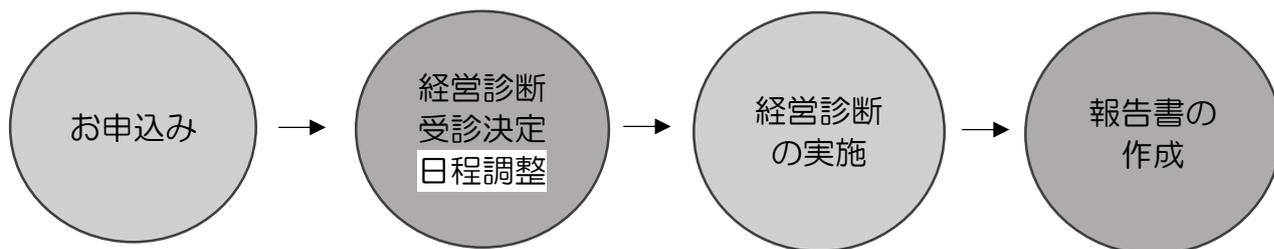
## 創業サポート（ワンポイントアドバイス）

●当協会の創業保証をご利用後3年以内の方

経営診断（1日間）



### 【経営診断の流れ】



お申込み・お問い合わせ先



広島県信用保証協会  
HIROSHIMA GUARANTEE

082-222-8406

〈経営支援課〉



（協会HP）